

私たちも応援します！



立憲民主党代表
枝野 幸男



埼玉県知事
大野 元裕



元総務大臣・元鳥取県知事
早稲田大学教授
片山 善博



1973年10月23日生まれ(46歳)

坂戸市清水町在住

坂戸あずま幼稚園 卒園

坂戸市立千代田小学校 卒業

坂戸市立千代田中学校 卒業

埼玉県立朝霞西高校 卒業

明治学院大学 卒業

坂戸理容美容専修学校 卒業(理容師)

立教大学大学院 修了(経営学修士)

早稲田大学大学院 修了(公共経営修士)

理美容室8店舗、ドッグ美容室1店舗 経営

埼玉県立川越女子高校 現PTA会長(2期)

西武文理高校 北斗星の会 前学年委員(3期)

坂戸市立千代田中学校 元PTA会長(4期)

鹿児島県奄美大島出身の父と東京出身の母の間に、
4人兄弟の次男として日高市で生まれ、1才の頃、
坂戸市柳町に引っ越してきました。それから45年です。

【趣味】・・・カラオケ、筋トレ

【家族】・・・妻、娘2人、猫(キース)、カメ(うみ子)



ゆげ

勇はやと人

坂戸を
変える男

連合埼玉推薦

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

公認

枝野 幸男
ゆきお

頒布責任者 埼玉県坂戸市千代田一丁目4-17 九鬼大輔 印刷責任者 埼玉県坂戸市鎌倉町2-28 コンテントクリエイション

新型コロナウイルス対策について

ゆげの考え

今こそ政治の出番である！



国、県、市町村は私たちから税金と保険料を徴収している。払わなければ、強制的に徴収され、納付が遅れば延滞税まで要求する。民間からの借金は自己破産すれば無くなるが、税金はなくなる。それほどの強制力を持って、税は徴収されている。

私たちは税と保険料を徴収された後の、手取り分で生活をしている。それはなぜか？生活がどうしようもなくなった時に、政治が政府が市役所が、助けてくれるからではないのか？何もない時には政治の力は必要ないかもしれない。しかし今こそ、徴収した金を私たちのために使うべき時ではないか。

今こそ政治の力が試されている。政党も宗教も主義主張も関係ない。私たちの生活を支える、最後の砦が政治のはずだ。役に立たないのならば、税金を返してほしい。自分たちでなんとかした方が、よほど良いじゃないか。民間が苦しむのをただ見ているだけならば、政治は必要ない。政治家の存在意義を示す、絶好の機会じゃないか。

布マスク 2 枚のようなセコイ対応ではなく、前例にとらわれず、全力で私たちの生活を支えるべきだ。財政規律にとらわれている時ではない。私たちの生活が破綻すれば、いずれにせよ国家は破綻する。

国家は国民のためにあるのであって、国家のために国民があるのではない。私は市、県、国に訴えていく。



4 年前の市議会議員選挙で訴えた 5 つの公約の現状

1 東上線 終電時刻繰り下げ  達成

2  市議会 ネット中継の実施 達成

3 市民バスの利便性向上

平成 30 年 11 月から、新たに 2 ルート増え、1 日の本数も 1～2 便増加しました。また関越地区や関越病院への乗り入れも開始されました。まだまだ十分ではありませんが、一歩前進しました。



前進

4 側溝にフタをつける

各地域で少しずつですが、整備が進みました。



前進

5 小中学校給食費 完全無償化

現在、第 3 子以上は給食費無償となっていますが、第 1 子の 18 歳以下が条件となっています。第 2 子からや、第 1 子 18 歳条件の延長・撤廃等を市に訴えましたが、なんら達成できませんでした。



前進なし

引き続き訴えていきます！！